

【ヨーロッパ文化学科】

◆時間割作成手順

(1) 事前登録科目を記入(共通科目・学科科目)

WRD I ②	(前期)水4または木2
WRD II ② ※後期予備申請	(後期)水4または木2
文芸講座 ②	(前期)木1
独・仏語(初級) ⑥	(通年)(週3回 クラスにより曜日時限は異なる)
英語SEE-A(Input) ①	(前期)(週1回 クラスにより曜日時限は異なる)
英語SEE-A(Output) ①	(前期)(週1回 クラスにより曜日時限は異なる)
英語SEE-B(Input) ①	(後期)(週1回 クラスにより曜日時限は異なる)
英語SEE-B(Output) ①	(後期)(週1回 クラスにより曜日時限は異なる)
中・イタリア語(初級) ⑥	(通年)(週3回 クラスにより曜日時限は異なる)
ヨーロッパの文化 ④	(通年)月2
ヨーロッパ文化実習 I ①	(後期)木1

(2) 1年生のうちから履修できる学科科目 選択科目 講義科目を選んで記入(卒業までに4単位必要)

ヨーロッパの思想講義 I (独) ②	(前期)水3
ヨーロッパの思想講義 II (仏) ②	(後期)水3
ヨーロッパの歴史講義 I (独) ②	(後期)水5
ヨーロッパの歴史講義 II (仏) ②	(前期)木5
ヨーロッパの文学講義 I (独) ②	(前期)火2
ヨーロッパの文学講義 II (仏) ②	(後期)火2
広域芸術論講義 ②	(前期)金3

(3) 1年生のうちから履修できる共通科目 選択科目 教養科目を選んで記入(卒業までに16単位必要)

※対象科目は履修の手引P.49-54参照

(4) 1年生のうちから履修できる自由選択を選んで記入(卒業までに29単位必要)

※対象科目は履修の手引P.85-86参照

(5) 合計単位数を確認

(6) 空きコマ、各曜日のバランスを確認

(7) 予備申請科目手引P.5-7、選考科目手引P.7-9、全学共通教育科目手引P.7があるか確認

(8) 全学共通教育科目の抽選結果、授業に出席した結果をふまえ、
時間割を修正(履修登録期間内の追加・削除)

※○で囲まれた数字は単位数を表しています。(例) ①=1単位

◆時間割例

	月	火	水	木	金	
1				前)文芸講座②	前)心身論Ⅲa②	
				後)ヨーロッパ文化実習 I ①	後)心身論Ⅲb②	
2	通)ヨーロッパの文化④	前)現代社会論Ⅵa②	通)仏語(初級)	前)WRD I ②	通)仏語(初級)	
	通)ヨーロッパの文化	後)現代社会論Ⅵb②	通)仏語(初級)	後)WRD II ダミー	通)仏語(初級)	
3	通)仏語(初級)⑥		前)ヨーロッパの思想講義 I (独) ②	前)SEE-A①	前)広域芸術論講義 ②	
	通)仏語(初級)	後)マスコミ史②	後)ヨーロッパの思想講義 II (仏) ②	後)SEE-B①		
4		前)文化史概論 II a②		前)歴史学入門a ②	前)ダンスパフォーマンス(A)①	
		後)文化史概論 II b②	後)WRD II ダミー②	後)歴史学入門b ②		
5	前)SEE-A①					
	後)SEE-B①					
単位数	12	10	6	11	7	46

年間履修上限単位数

49単位

- 登録済みの必修科目(英語の場合)21単位 or (独・仏・中・イタリア語の場合)23単位

自分で履修登録する選択科目(英語の場合)28単位 or (独・仏・中・イタリア語の場合)26単位

★ ヨーロッパ文化学科は独語または仏語が必修。事前登録単位数は、第二外国語が英語の場合と
独語・仏語・中国語・イタリア語の場合によって異なる。

独・仏語	曜日時限
独語(初級)	月5, 木3, 金1
仏語(初級)	月3, 水2, 金2 または 月4, 水1, 木4

英・中・イタリア語	曜日時限
Xグループ	月3, 水2, 金2
Yグループ	月5, 木3, 金1
Zグループ	月4, 水1, 木4